

## ロシア地下鉄自爆テロ事件 ～同時爆破テロを狙い 手製爆発物が使われる！～

【事件概要】（各種報道による）

平成29年4月3日午後2時40分（現地時間）頃、ロシア・サンクトペテルブルグの地下鉄車内において、自爆テロが発生し、13人が死亡、60人以上が負傷

▼現場は、ロシア第2の都市中心部の地下鉄車内で、爆発物をリュックサックに入れて持ち込み、走行中に起爆させたとみられている。

▼容疑者は、ロシア国籍を有するキルギス出身の男（22歳）で、今年2月にキルギスに里帰りした際に、イスラム過激派組織に加わったとみられている。

▼別の地下鉄駅からも手製爆発物が見つかり、同時爆破を狙った可能性もある。捜査当局はこの爆発物（消火器に擬装され、中には金属球やナットなどが詰められていた）も自爆した容疑者の犯行と断定している。

▼捜査当局は、組織的犯行の可能性も視野に調べている。

## ストックホルムテロ事件 ～また車両テロ 身近な道具が使われる！～

【事件概要】（各種報道による）

平成29年4月7日午後2時55分（現地時間）頃、スウェーデンの首都ストックホルム中心部において、歩行者天国の人込みにトラックが突っ込み、4人が死亡、15人が負傷

▼容疑者は、ウズベキスタン出身の男（39歳）で、過去にイスラム過激派の思想に共感を示していたことを警察当局は明らかにしている。



■車両を利用したテロ事件（各種報道による）

- ・ フランス・ニースにおける車両による轢過事件（平成28年7月）  
花火見物客が込み合う遊歩道に、レンタルされた19トンの大型トラックが突入し、84人が死亡、200人以上が負傷
- ・ ドイツ・ベルリンにおける車両による轢過事件（平成28年12月）  
多くの市民や観光客で賑わうクリスマス市に、鋼材を積んだトラックが突入し、12人が死亡、40人以上が負傷
- ・ ウェストミンスターにおける連続テロ事件（平成29年3月）  
英国議会議事堂の近くで、男がレンタカーで歩行者を次々にはねた後、議事堂前で警察官をナイフで襲い、5人が死亡、約40人が負傷



テロを許さない街づくりに向けて、引き続き不審者や不審物を発見した際には、警察への通報をお願いします

☆ATSN NEWS第2号で紹介した不審者発見の着眼点を再度送付します。ご確認ください。☆

テロ未然防止対策へ引き続きご協力をお願いします